

【実践事例1】小学校における取組

発掘！西尾の町職人 - 見つけよう！キラリ輝く心と技 -

西尾市立西尾小学校

1 はじめに

子供たちが働くことについて夢や希望をもつきっかけになるのは「カッコいいな、こんな大人になりたいな」と思える人物、「こんなことやってみたいな」と思える出来事との出会いではないだろうか。

小学校でのキャリア教育は全教育活動を通して機能させることが可能である。日々の取組をキャリア教育の視点からとらえ直してみると、それは決して特別な活動ではなく、キャリア発達にかかわる4能力領域は様々な場面ではぐくまれると言えよう。

小学校では、特に「人間関係形成能力」の育成に重点を置いた。「人間関係形成能力」は「ひと」とつながり、かかわることで培われ、はぐくまれる。子供たちを取り巻く「ひと」とは家族・子供・町の人・教師である。キャリア教育を通して子供たちが今の自分を知り、可能性のある自分を信じ、人とよりよいかかわりつながることで、未来のなりたい自分を実現できるように願い、本実践を行った。

2 本校のキャリア教育

小さな社会でしっかり学び、大きな社会でたくましく生きる

キャリア教育を支える4能力領域

人間関係形成能力（あいさつ・感謝・協力・信頼・コミュニケーション力）
 情報活用能力（働くことに興味関心をもつ・働くことの意義が分かる）
 将来設計能力（自分の役割を知る・夢や希望をもつ）
 意志決定能力（自分で考え自分で行動する・責任をもって行動する）

(1) キャリア教育における「ひと」の位置付け

家族・・・生活上の多様な役割や意義及び関連等を理解し、自己の果たすべき役割などについて認識を深めるなど

子供たち・・・自己と他者相互受容

町の人・・・職業理解のための支援

教師・・・一人一人の課題に対応した支援

(2) キャリア教育にかかわる教科領域の取組

コミュニケーションタイム・・・全学年を通してコミュニケーション力を付ける。

国語科・・・「話す・聞く」の単元実践「ニュース番組を作ろう」「発表原稿を書こう」

社会科・・・「わたしの町 みんなの町」「自動車を作る工業」「わたしたちの政治と暮らし」

総合的な学習の時間（町学習）・・・町学習の目標は小さな町づくり人を育てることである。

町には「人」「川」「自然」がある。町で展開される実践的活動こそ、キャリア教育の目標にも迫っていけるものとする。3年生での「町の人」とのコミュニケーションの経験が下地となって5年生の「町の職人・働く人」へとつながっていく。

キャリア教育と関連性のある総合的な学習の時間・生活科	職業的発達にかかわる諸能力	発達課題
1年生「しぜんとなかよし みんなともだち」	人間関係形成能力	【自分と他者を理解する力】 友達と仲良く遊び助け合う
2年生「見て！さわって！感じて！やぎのいのち」	人間関係形成能力	【自他の生命を大切にする】 ヤギの飼育・世話・出産

「聞いて西尾のむかしばなし」	情報活用能力	【社会で共に生きる力】 町の人に昔話を聞き、町に関心をもつ
3年生「大好き！この人！この町」	人間関係形成能力	【コミュニケーション能力】 町のすてきな人探しをし、仲良くなる
	情報活用能力	【情報収集】 インタビューの仕方を学ぶ
4年生「聞いて！城下町の水の声」	情報活用能力	【情報を集め活用する力】 水質調査：川マップづくり
	意志決定能力	【自らの課題を見付け解決する力】 川をきれいにするために自分たちでできることを考え実行する
5年生「発掘！西尾の町職人 - 見付けよう！キラリ輝く心と技 - 」	人間関係形成能力	【コミュニケーション能力】 あいさつ・職場体験事前交渉活動
	情報活用能力	【職業理解能力】 職場体験を通して働くことの大切さややりがいを知る
	将来設計能力	【計画実行能力】 職場体験計画を立てる
	意志決定能力	【選択能力】 自分の決めた職場体験活動を最後までやり抜く
6年生「提案！21世紀の町づくり」	将来設計能力	【課題解決能力】 将来の夢や希望をもち実現に向けて努力しようとする 【計画実行能力】 町の改造計画を提案する

(3) ねらい

教科の学習を領域と関連付けて学習意欲を高める。

身に付けた知識や技能を町学習で発展的な学習として生かす。

= 職人さん、マザーテレサ、イチロー選手には共通しているところがあるよ。

職場体験から働くことへの夢をもつ。

職業人と接し、働くこと・働く人に肯定的な感情を抱く。

= カッコいい、おもしろそう、すごい、やってみたい、できるかな。

(4) 手だて

特に5年生の町学習「発掘！西尾の町職人 - 見付けよう！キラリ輝く心と技 - 」での実践では、職人さんや働く人とかかわり、職場体験を通して4領域の諸能力をはぐくむために、次の手だてを考えた。

西尾の町と人材を生かす。

ア 町にかかわる対象として学区に住む「職人・働く人」を取り上げる。 【地域教材】

イ スピーチで養ったコミュニケーション力を町の人とのかかわり合いの中で生かし、伸ばす。

【コミュニケーション力の活用と育成】

ウ 聞き取りや見学などによる調査内容を、発表やポスターセッションなどを通して町の人に表現する。 【表現活動】

主体的な学びを目指す。

ア 将来の職業生活や人間としての生き方に夢や希望がもてるよう、主体的な職業体験活動を取り入れる。 【職場体験】

イ 町学習と各教科のそれぞれで身に付けた知識・思考や技能などを意図的に関連付ける。

【町学習と各教科との相互関連 = 共振し合う学習活動】

ウ 体験や調べ学習を中心とした個人追究と、思考を中心とした全体追究のプロセスを、単元に位置付ける。 【知の交流】

エ 個の学習状況に応じたアドバイスをする。また、学習カードへの朱書きを通して、子供自身が適切に判断し、主体的に活動できるように支援する。 【教師支援】

オ 時間を有効に使い、深く追究する態度を養うために、夏休み中に職場体験活動を設定する。

【追究活動における十分な場と時間の保障】

3 実践の実際

5年生「発掘! 西尾の職人- 見付けよう! キラリ輝く心と技-」 活動内容	獲得させたい職業的発達にかかわる諸能力
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">社会科との関連</p> <p>「私たちの生活と食料生産」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食卓の食べ物調べから、みそのなぞ調べへとつなげる。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> <p>みそ作り150年「はと屋」のAさん 10時間</p> </div> <p>みそのなぞを探ろう(2時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みそについて知っていることを自由に挙げる。 ・小グループで考える。 <p>(例) みその名前, 色, みそを使った食べ物など</p> <p>みそ蔵を見学しよう(3時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「はと屋」のみそ蔵を見学する。 ・みそ作りの工程とみそ蔵群を見学し, 様子をメモする。 <p>みそ作りを体験する(3時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育館にカーペットを敷き, その上に新聞紙を敷く。4, 5人のグループに一つ, ポールカサベ(大きめ)を用意。材料はAさんが用意してください。 ・Aさんと打合せをする。みそは家庭科準備室で保管する。 <p>みそ職人Aさんってどんな人(2時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Aさんのすごいところを発表する。 ・Aさんの仕事に対する姿勢を具体的に発表する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> <p>見付けよう! 私のこだわりの人 21時間</p> </div> <p>クラスで「こだわりの人の定義」を考えよう(2時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えるこだわりの人を発表し合い, クラスでのこだわりの人の定義を決め, 共通理解を図る。 	<p>情報収集・探索能力</p> <p>職業理解能力</p> <p>情報収集・探索能力</p> <p>自他の理解能力</p> <p>自他の理解能力</p>

・調べてきた人がこの定義に当てはまるかどうか、またこだわりの人と言えるかどうかを話し合う。

こだわりの人の定義
「信念をもって一つの仕事に頑張っている人」

町へ出掛けるマナーを身に付けよう(2時間)

・町へ出掛ける際のマナーや注意を確認する。

【あいさつ・話し方・電話のかけ方・アポイントの取り方・安全面の注意など】

町へこだわりの人を探しに出掛けよう(4時間)

・町に出て、多くのこだわりの人を見付ける。

・KJ法で、職種分けをする。(共通理解を図るため)

【技・手仕事・食べ物関係・こだわりなど】

・調査項目を事前にしっかり吟味しておく。

*教師は、この人は知って欲しいと思う

こだわりの人に気付かせる。

調べたい人を決定しよう(3時間)

・職人さんを一人にしぼる。

・この人に決めた理由をしっかり自覚させる。

社会科との関連
「わたしたちの生活と工業生産」
トヨタ自動車
関連工場見学
働く人の工夫と努力をつかむ

*担任は一人一人と対話し、決定の確認をする。決めかねている子には、助言する。

技と人を取材しよう。(10時間)

・何度も通って親しくなる。

・修行・弟子入りの交渉をし、計画を立てる。

・夏休みを利用して弟子入り体験をさせてもらう。

【修行・弟子入りの心得】

*見学の目的(調べる内容)をはっきりさせてから出掛けさせる。

コミュニケーション能力

職業理解能力

選択能力

職業理解能力

コミュニケーション能力

計画実行能力

1 「見る」...店の様子(外,中),手,道具,技,作業中の様子,作品をじっくり見る。絵に描く,写真を撮る,ビデオを撮るなど。

2 「聞く」...苦勞したこと,この道を選んだ理由,今思うこと,大事にしていること,これだけはゆずれないことなどを聞き取る。

3 「体験する」...仕事を手伝う。技を教えてもらう。

4 「感じる」...もの,人,仕事に対する思い,生き方を実感する。



・4点を常に意識して調べさせる。「見る」ことから始め、「感じる」ことまで進めていけるように、担任が助言していく。

【体験例と子供につかませたい事柄】

	体験例	つかませたい事柄	
1	妙山えびせん	えびせんを焼かしてくれる・エビの煮むき	機械に頼らない手作りのよさ・素材選びへのこだわり
2	はずみ堂	おかしの発酵・	手先の動き・工夫・努力
3	パン屋さんなあに①	パン作り	福祉法人の意義・パンづくりへの情熱
4	パン屋さんなあに②	パン作り	
5	豆ぞう	煮豆並べ・補隙・煮あげ	お客さんへの想いと豆腐作りへのこだわり
6	金原建設	風呂いすづくり・道具の使い方・かんな削り	職人の職人技・心意気・筋力をし続ける姿勢
7	野村書店	ミニ畳づくり	職人技・努力・宣伝の工夫
8	テラー・タマキ	アイロンかけ	職人技・仕事へのプライド・向かう姿勢
9	鳥居竹村工務	竹とんぼ・竹編み	伝統工芸・芸術美・鍛錬
10	道・you/バルコ	お客さんコーヒーだし・チラシ色塗り・タオルたたみ	技術・お客さんとのコミュニケーション
11	中村和楽器	胡弓製作・和楽器の音をたくさん聞かせる	技術・仕事に対する情熱や愛情
12	靴のお通	靴のひも通し・お店の補隙	シューフィッターのこだわり
13	コスモEMタウン	和M液作り	環境について世の中に働きかけている姿から敬意を持つことの大切

ここがすごいよ！こだわりの人 19時間

「こだわりの人」報告会を開こう（2時間）

- ・こだわりの人の紹介と選んだ理由を発表する。
- ・コミュニケーションタイムでも話題にする。

*参考 CBCテレビ(土) 5:55~

「人生の応援歌」

取材をまとめよう(10時間)

- ・こだわりの人のポスターをつくる。
- こだわりの人の発表をしよう(3時間)

・町ステキ発見ウォークで、ポスターを使って家族に自分のこだわりの人を紹介する。店先や職人さんの家の前で発表を行い、できるだけたくさんの人に聞いてもらう。(保護者に、子供の学習の様子やお世話になった人を知ってもらうことができる)

- ・学年全体でポスターセッションをする。(多くのこだわりの人を知ることができる)

「こだわりの人」について話し合おう(2時間)

- ・こだわりの人の生き方に注目させて、「人の生き方」について話し合う。
- ・今までの自分たちの活動を振り返り、こだわりの人のよさを話し合う。
- 人の生き方に学ぶその1「職人・マザーテレサ・イチロー」(1時間)
- ・見学事例や体験種から得た事柄を発表し、人の生き方を考える。

- ・負の事柄から正の部分へ迫る。(努力・工夫・一生懸命さ)

人の生き方に学ぶその2「働くことについて考えよう」(1時間)

- ・体験学習・発表会・今までの学習から総合して考えさせる。
- ・こだわりの人の生き方に注目させて、「人の生き方」について話し合わせる。
- ・これまでの自分たちの活動を振り返り、こだわりの人のよさを話し合ったり、披露したりする。

【ポスター中に入れるとよい内容】

こだわりの人の定義にかかわる内容を入れ、その中ですごいと思うことを中心に書く。感想や学んだことも入れる。

国語科との関連

「マザーテレサ」

テレサの生き方を探り、職人の生き方に重ね合わせ、そこから自分の生き方を考えさせる。

道徳との関連

「イチローの挑戦」

目標をもって努力し続ける姿勢

情報収集・探索能力
職業理解能力

情報収集・探索能力

自他の理解能力
コミュニケーション能力
職業理解能力

自他の理解能力
職業理解能力
役割把握・認識能力
計画実行能力

課題解決能力

広めよう！町の宝 15時間

国語科との関連

「ニュース番組を作ろう」：取材を基に紹介文やニュース原稿を作成する。

今までの学習や経験を生かして、紹介方法を考える。(8時間)

・こだわりの人の良さを確認し、みんなに広めたいという気持ちを芽生えさせる。

町学習発表会ポスターセッション(保護者,4年生)(7時間)

・ポスターセッションでこだわりの人を紹介する。

(技の実演・VTRなど)

課題解決能力

情報収集・探索能力

職業理解能力

コミュニケーション能力

ケーブルテレビ局	ビデオ撮りをしてPRしてもらう。
職人マップ	一定期間掲示板を設置してもらう。 (新聞紙大「 屋」前駐車場・駅など)
広告ポスター	店頭に置いてもらう。
インターネット	アドレス(Bさん) 西尾小学校や市のホームページを活用する。

4 成果と課題

(1) アンケート結果(対象:本校5年生38人)

Q 働くことをどう思いますか

職場体験前(7月)

お金がもうかるから楽しい	15人
大変・苦労がありそう	9人
分からない	10人
やりがいがあって楽しい	4人

職場体験後(10月)

お金がもうかるから楽しい	9人
大変・苦労がありそう	10人
分からない	1人
やりがいがあって楽しい	18人

(2) 成果

アンケートの結果、働くことについて分からない子がかなり減少し、仕事についての認識ができるようになった。また、職場体験を夏休みに設定したことで、受入先と子供たちの都合が合わせやすくなり、十分な時間を確保して職場体験をすることができた。社会科の「自動車工業」の部品工場や販売店の見学学習で、職人さんと比べて考えたり、機械のことやそこで働く人の技や工夫や努力について積極的に質問したりする子が増えた。これは「生き方を探る」一斉授業を境に他の授業でも真剣に取り組もうという意欲がみられたと考える。さらに、一斉授業の振り返りカードからは「わたしも職人さんのように夢をもちたい」と他の子が体験した職人さんの話から感じる子も出てきた。(資料13)

(3) 課題

個の追究意欲は様々で、時間差、温度差もある。したがって一斉に活動を組むのが難しく、授業以外の時間にも頼ってしまった部分がある。

すでにキャリア教育が行われている学校区の中学校を視野に入れた単元づくりと連携方法の構築が必要である。

5 終わりに

町の職人さん・働く人は子供たちに様々なことを教えてくださった。もはや子供たちにとって職人さんはイチローやマザーテレサを超えるあこがれの存在であり、尊敬すべき人物となっていた。彼らが大人になる過程で、また、仕事に就くとき、様々な場面で今回の実践で学んだことが思い出され、職人さんの技や心から学んだことが「生き方」に反映されることを願う。